

# 第39回内分泌糖尿病心理行動研究会

日時：2024年4月21日（日）13:00～16:35

会場：中野島糖尿病クリニック +WEB配信

神奈川県川崎市多摩区中野島3-13-8  
中野島駅前メディカルヴィレッジA 2F  
(JR南武線中野島駅徒歩1分)

参加登録  
裏面参照

## テーマ：マインドフルネスと禅

● 開会の挨拶（13:00～13:05）

第39回当番世話人 大津 成之 先生 中野島糖尿病クリニック

● 一般演題（13:05～13:20）

### 「睡眠障害で発見される甲状腺疾患」

座長 渡邊 奈津子 先生 伊藤病院内科

演者 鈴木 菜美 先生 伊藤病院内科

● ワークショップ（13:20～16:30）

### マインドフルネスと禅を日本の内分泌・糖尿病医療へ どう活かす？活かせる？

司会

波多 伴和 先生  
九州大学心療内科

末松 弘行 先生  
東京大学心療内科元教授

講演 1

#### 「糖尿病とともに生きる人を支えるマインドフルネス」

演者

川野 泰周 先生 RESM新横浜睡眠・呼吸メディカルケアクリニック副院長  
臨済宗建長寺派 林香寺住職

講演 2

#### 「マインドフルネスと禅はなぜ糖尿病医療に有用なのか」

演者

熊野 宏昭 先生 早稲田大学人間科学学術院教授

—休憩—

コメント

コメンテーター

深尾篤嗣先生  
茨木市保健医療センター

吉内一浩先生  
東京大学心療内科教授

荒田尚子先生  
国立成育医療研究センター

総合討論

演者・コメンテーター

● 閉会の挨拶（16:30～16:35）

第40回当番世話人 坂根 直樹 先生 国立病院機構京都医療センター

## 代表世話人挨拶

「第39回テーマ「マインドフルネスと禅」について」 大津成之

糖尿病診療においてマインドフルネスが有用であることがアメリカで報告されてから幾久しい。マインドフルネスのルーツは東洋にあり、仏教-特に禅-がそのひとつであることは有名な話である。日本人は本来マインドフルネスの考え方に慣れ親しんできたはずであるが、医療の場ではまだ十分実践できているとはいえない。今回、マインドフルネスの第一人者である熊野宏昭先生と禅僧・精神科医としてマインドフルネスを実践されている川野泰周先生をお招きし、日本人ならではのマインドフルネスの内分泌・糖尿病医療への活用につき考えたい。

## 参加登録方法

参加費 : ¥1,000円

- ① 申し込みフォームへ入力
- ② 参加費¥1,000円を金融機関\*へ振り込む
- ③ 事務局から送付する確認メールを確認

申し込みフォーム

<https://forms.gle/gzUZ7dUhQLgpe6zu7>

### \* 振込先

- ・ゆうちょ銀行から: 郵貯銀行四四八(よんよんはち)  
店番448 普通預金口座番号3498099
- ・ゆうちょ銀行以外: 記号14420 番号34980991



締め切り

4月18日(木)

お問い合わせ先: 第39回内分泌糖尿病心理行動研究会事務局  
当番世話人: 大津成之(中野島糖尿病クリニック)  
✉ [39endodmpsm@gmail.com](mailto:39endodmpsm@gmail.com)  
メールでの連絡をお願いします

日本心身医学会/日本心療内科学会/日本糖尿病療養指導士ほか認定対象研修会申請予定です

### ■ Web参加の単位認定要件について ■

#### ○ 日本糖尿病療養指導士認定の対象研修会 (1単位)

Web参加では、研修開始時・終了時・研修途中1回以上の計3回以上、それぞれ異なる「キーワード」を主催者から発信し、開催当日のすべてのキーワードを正しく提出した受講者に対して参加証を発行します。

現地参加者には当日参加証を発行します。

#### ○ 地域糖尿病療養指導士認定の対象研修会として申請中です。

認定され次第情報を更新します。